



春の大学院ガイダンス

- 充実した大学院生活のためのヒント -

2024年3月30日



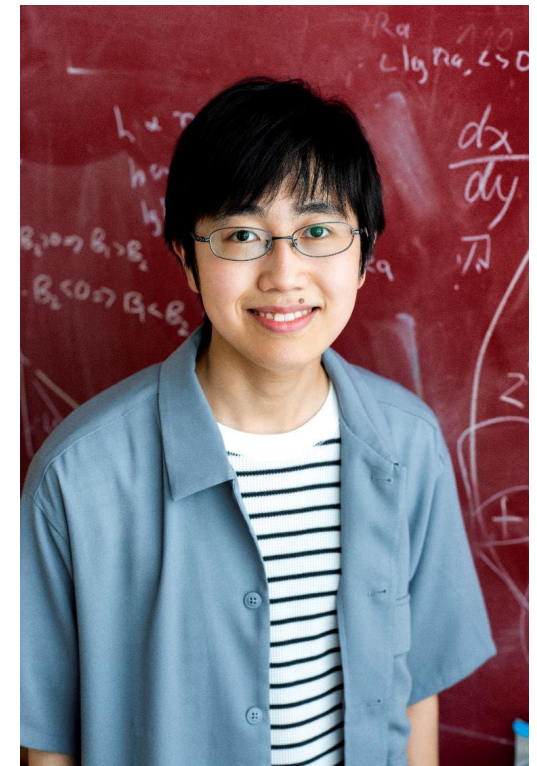
東京工業大学
物質理工学院 応用化学系

修士課程1年 高橋 紘哉

takahashi.h.bt@m.titech.ac.jp

高橋 紘哉 (たかはし ひろや)

- 物質理工学院 応用化学系 応用化学コース
修士課程1年
- 地球生命研究所 (ELSI) 中村龍平研究室
 - 研究テーマ「熱水噴出孔のジオミメティクス：
二層流界面における材料合成と配向制御」
- 就職・博士後期課程進学・海外大学院進学の三股
 - (現役) ピアサポーター・東工大生協 学生理事
 - (引退) ロスガラチェロス・新入生サポートセンター



大学院課程は...



1. 講義 が忙しい！
2. 研究 が忙しい！！
3. 進路決め が忙しい！！！！

4. 忙しさにわずらわされないために
5. 使えるリソース

想像以上に忙しい...

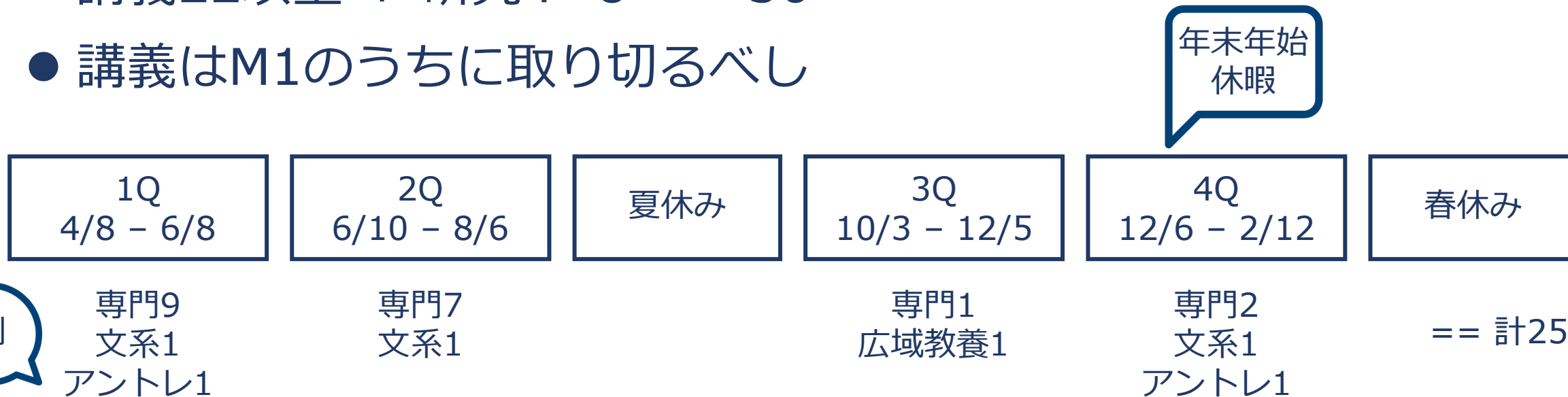


想定範囲内だ



1. 講義：単位がなければ学生は務まらぬ

- 講義22以上 + 研究4~8 == 30
- 講義はM1のうちに取り切るべし



- 文系教養・アントレ ... 各Qに1単位
→ 「今取らないならここで取ろう」
- 「学会・出張etc. ○回目が出られない」
→ 担当教員に聞けばOKのこと

2. 研究：大学院生の本分

と言うものの



機器がそろわない
環境構築



テーマが決まらない



授業があって実験できない

(特に前期) 思うように進まずもどかしい

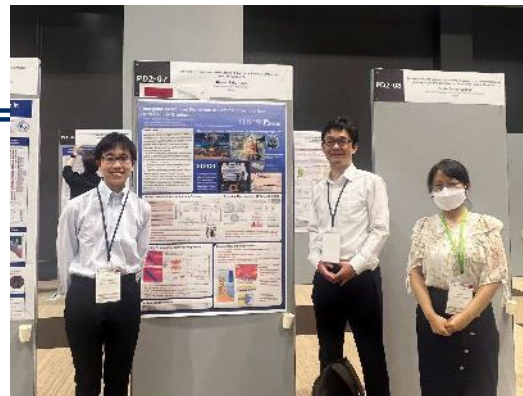
**2年間（3年間）を見通して
研究に集中する時期を計画**

2. 研究: 実態

- ・ 実験装置の引っ越し

- ・ 初めて実験

- ・ 国際学会予稿提出 → 国際学会



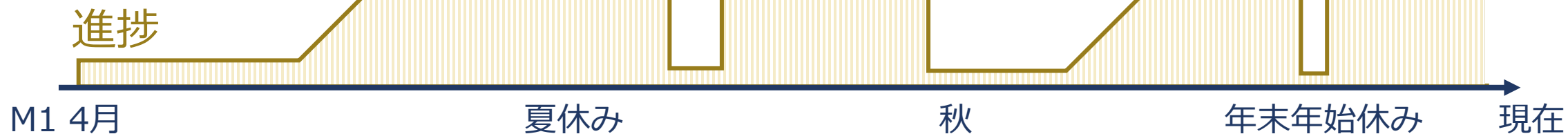
- ・ 測定機器壊れる



- ・ 工大祭研究室公開

- ・ SPring-8 出張1回目、2回目、3回目

- ・ シンポ予稿提出 研究所シンポジウム
- ・ 修論中間発表



**研究進捗には波がある
できるときにできることをやっておく**

3. 進路決め

- 就職？ → 夏インターンは6月応募 == 2か月以内
 - “解禁”はM1の3月、外資や中小は関係ないことも
 - いろいろな業種を見るのは絶対大切
 - (特に技術系) 自分の研究は最大のアピールポイントに
- 博士後期？ → 博士の“ES” 学振DC1は3月スタート
 - 研究の発展性を日頃から意識して
 - 学会・論文などの実績
 - 研究者としての人間性もアピール ← 自己分析
- 海外大学院？ → 早ければ早いほど良
 - 国によって必要な年月や経済支援の制度が違う
 - コネがものをいう → 国際学会がチャンス



4. 研究室以外のコミュニティ

- ピアサポーターなど学生団体
- サークル・同好会・好きな仲間
- 地域の活動・団体
- アルバイト



凝りをほぐす居場所を持つ

5. リソースを味方に



東京工業大学附属図書館
Tokyo Institute of Technology Library



ほか、東工大オープンファシリティセンター、スパコンTSUBAME etc.



[相談窓口](#)

計画と心構えを持って**充実した**大学院生活を！

■ 相談窓口・困りごと:

カウンセラー、アカデミックアドバイザー、先輩学生 etc.

ご清聴ありがとうございました

Icons: Designed by Freepik and distributed by Flaticon.

